



副次効果評価調査

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止		家ノ上・市川三郷町山保		
評価対象地区・箇所名	家ノ上・市川三郷町山保				
主要目標項目	I. 県民生活の豊かさや経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上		
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上		
			(3) 市街地内の交通の円滑化		
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上		
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上		
			(2) 憩い空間の創出		
			(3) 生活排水処理機能の向上		
			(4) 良好な市街地空間の確保		
			(5) 適正な居住空間の確保		
			(6) 歩行者等の通行空間の確保		
			(7) 道路景観の向上		
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上		
	(2) 農業生産力の向上				
	(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化					
II. 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保			
		(2) 災害に強い道路の確保			
		(3) 都市災害防止			
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上			
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止			
		(2) 土石流被害の防止			
		(3) 崖崩れ被害の防止			
		(4) 地滑り被害の防止			
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減			
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化			
		アクセス機能の維持			
		主要渋滞ポイントの解消			
	生活環境	水質の浄化			
		大気汚染の軽減			
		騒音・振動の軽減			
		良好な景観の創出			
		バリアフリー化の促進			
		ライフラインの強化			
		身近な緑地・交流の場の提供			
		飲雑用水の安定供給			
		糞尿の処理			
		地域の文化・学習等活動の支援			
	各種情報の円滑な提供				
	自然環境	水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生			
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保			
		緊急時の避難・救助機能の確保			
		被災時の被害波及の防止	●		
		既存施設の崩壊危険性の排除			
		走行安全性の確保			
	生産性	林業生産力の向上			
		遊休農地の解消			
		新たな公共用地の創出			
		農地の保全			
		農林産物の販売促進			
	その他	自然エネルギーの活用			
リサイクルの推進					
文化・歴史的資源等の保存・復元					
他事業との一体施工		●			
重要プロジェクトとしての位置づけ		●			
副次効果 評価合計					0

注1) 「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止		山家・身延町山家		
評価対象地区・箇所名	山家・身延町山家				
主要目標項目	I. 県民生活の豊かさ	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上		
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上		
			(3) 市街地内の交通の円滑化		
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上		
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上		
			(2) 憩い空間の創出		
			(3) 生活排水処理機能の向上		
			(4) 良好な市街地空間の確保		
			(5) 適正な居住空間の確保		
			(6) 歩行者等の通行空間の確保		
			(7) 道路景観の向上		
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上		
	(2) 農業生産力の向上				
	(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化					
II. 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保			
		(2) 災害に強い道路の確保			
		(3) 都市災害防止			
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上			
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止			
		(2) 土石流被害の防止			
		(3) 崖崩れ被害の防止			
		(4) 地滑り被害の防止			
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減			
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化			
		アクセス機能の維持			
		主要渋滞ポイントの解消			
	生活環境	水質の浄化			
		大気汚染の軽減			
		騒音・振動の軽減			
		良好な景観の創出			
		バリアフリー化の促進			
		ライフラインの強化			
		身近な緑地・交流の場の提供			
		飲雑用水の安定供給			
		糞尿の処理			
		地域の文化・学習等活動の支援			
	各種情報の円滑な提供				
	自然環境	水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生			
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保			
		緊急時の避難・救助機能の確保			
		被災時の被害波及の防止	●		
		既存施設の崩壊危険性の排除			
		走行安全性の確保			
	生産性	林業生産力の向上			
		遊休農地の解消			
		新たな公共用地の創出			
		農地の保全			
		農林産物の販売促進			
	その他	自然エネルギーの活用			
リサイクルの推進					
文化・歴史的資源等の保存・復元					
他事業との一体施工		●			
重要プロジェクトとしての位置づけ		●			
副次効果 評点合計					0

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止				
評価対象地区・箇所名	殿上・大月市猿橋町殿上				
主要目標項目	I. 県民生活の豊かさや経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上		
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上		
			(3) 市街地内の交通の円滑化		
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上		
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上		
			(2) 憩い空間の創出		
			(3) 生活排水処理機能の向上		
			(4) 良好な市街地空間の確保		
			(5) 適正な居住空間の確保		
			(6) 歩行者等の通行空間の確保		
			(7) 道路景観の向上		
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上		
	(2) 農業生産力の向上				
	(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化					
II. 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保			
		(2) 災害に強い道路の確保			
		(3) 都市災害防止			
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上			
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止			
		(2) 土石流被害の防止			
		(3) 崖崩れ被害の防止			
		(4) 地滑り被害の防止			
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減			
	副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化		
			アクセス機能の維持		
			主要渋滞ポイントの解消		
生活環境		水質の浄化			
		大気汚染の軽減			
		騒音・振動の軽減			
		良好な景観の創出			
		バリアフリー化の促進			
		ライフラインの強化			
		身近な緑地・交流の場の提供			
		飲雑用水の安定供給			
		糞尿の処理			
		地域の文化・学習等活動の支援			
各種情報の円滑な提供					
自然環境		水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生			
事故・災害防止		防火帯・延焼遮断帯の確保			
		緊急時の避難・救助機能の確保			
		被災時の被害波及の防止	●		
		既存施設の崩壊危険性の排除			
		走行安全性の確保			
生産性		林業生産力の向上			
		遊休農地の解消			
		新たな公共用地の創出			
		農地の保全			
		農林産物の販売促進			
その他		自然エネルギーの活用			
	リサイクルの推進				
	文化・歴史的資源等の保存・復元				
	他事業との一体施工	●			
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●			
副次効果 評価合計					0

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内のランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果	
主要目標	崖崩れ被害の防止					
評価対象地区・箇所名	中津森の5・都留市中津森					
I. 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
		(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
		(3) 市街地内の交通の円滑化				
		(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
	I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
		(2) 憩い空間の創出				
		(3) 生活排水処理機能の向上				
		(4) 良好な市街地空間の確保				
		(5) 適正な居住空間の確保				
		(6) 歩行者等の通行空間の確保				
		(7) 道路景観の向上				
	I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
		(2) 農業生産力の向上				
		(3) 農業用排水能力の向上				
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化						
II. 暮らしと経済活動の 安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保				
		(2) 災害に強い道路の確保				
		(3) 都市災害防止				
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止				
		(2) 土石流被害の防止				
		(3) 崖崩れ被害の防止				
		(4) 地滑り被害の防止				
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減				
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化				
		アクセス機能の維持				
		主要渋滞ポイントの解消				
	生活環境	水質の浄化				
		大気汚染の軽減				
		騒音・振動の軽減				
		良好な景観の創出				
		バリアフリー化の促進				
		ライフラインの強化				
		身近な緑地・交流の場の提供				
		飲雑用水の安定供給				
		糞尿の処理				
		地域の文化・学習等活動の支援				
	各種情報の円滑な提供					
	自然環境	水源涵養機能の向上				
		生態系空間の再生				
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保				
		緊急時の避難・救助機能の確保				
		被災時の被害波及の防止	●			
		既存施設の崩壊危険性の排除				
		走行安全性の確保				
	生産性	林業生産力の向上				
		遊休農地の解消				
		新たな公共用地の創出				
		農地の保全				
		農林産物の販売促進				
	その他	自然エネルギーの活用				
リサイクルの推進						
文化・歴史的資源等の保存・復元						
他事業との一体施工		●				
重要プロジェクトとしての位置づけ		●				
副次効果 評価合計					0	

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果	
主要目標	崖崩れ被害の防止		加畑の2・都留市加畑			
評価対象地区・箇所名	加畑の2・都留市加畑					
主要目標項目	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
		(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I-2. 生活環境の向上	(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		(1) 森林機能の維持・向上				
		(2) 憩い空間の創出				
		(3) 生活排水処理機能の向上				
		(4) 良好な市街地空間の確保				
		(5) 適正な居住空間の確保				
		(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	I-3. 農林水産業の振興	(7) 道路景観の向上				
		(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
		(2) 農業生産力の向上				
		(3) 農業用排水能力の向上				
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(5) 森林整備の効率化				
		(1) 歩行者等の安全性の確保				
		(2) 災害に強い道路の確保				
		(3) 都市災害防止				
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
		(1) 洪水被害の防止				
		(2) 土石流被害の防止				
		(3) 崖崩れ被害の防止				
	II-3. 鳥獣被害の防止	(4) 地滑り被害の防止				
		(1) 鳥獣被害の軽減				
		交通ターミナル機能の強化				
		アクセス機能の維持				
副次効果項目	交通利便性	主要渋滞ポイントの解消				
		生活環境	水質の浄化			
			大気汚染の軽減			
	騒音・振動の軽減					
	良好な景観の創出					
	バリアフリー化の促進					
	ライフラインの強化					
	身近な緑地・交流の場の提供					
	飲雑用水の安定供給					
	糞尿の処理					
	地域の文化・学習等活動の支援					
	各種情報の円滑な提供					
	自然環境		水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生				
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保				
緊急時の避難・救助機能の確保						
被災時の被害波及の防止		●				
既存施設の崩壊危険性の排除						
走行安全性の確保						
生産性	林業生産力の向上					
	遊休農地の解消					
	新たな公共用地の創出					
	農地の保全					
	農林産物の販売促進					
その他	自然エネルギーの活用					
	リサイクルの推進					
	文化・歴史的資源等の保存・復元					
	他事業との一体施工	●				
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●				
副次効果 評価合計					0	

注1) 「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止				
評価対象地区・箇所名	西原IIの2・上野原市上野原				
主要目標項目	I 県民生活の豊かさや経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上		
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上		
			(3) 市街地内の交通の円滑化		
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上		
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上		
			(2) 憩い空間の創出		
			(3) 生活排水処理機能の向上		
			(4) 良好な市街地空間の確保		
			(5) 適正な居住空間の確保		
			(6) 歩行者等の通行空間の確保		
			(7) 道路景観の向上		
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上		
	(2) 農業生産力の向上				
	(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化					
II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保			
		(2) 災害に強い道路の確保			
		(3) 都市災害防止			
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上			
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止			
		(2) 土石流被害の防止			
		(3) 崖崩れ被害の防止			
		(4) 地滑り被害の防止			
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減			
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化			
		アクセス機能の維持			
		主要渋滞ポイントの解消			
	生活環境	水質の浄化			
		大気汚染の軽減			
		騒音・振動の軽減			
		良好な景観の創出			
		バリアフリー化の促進			
		ライフラインの強化			
		身近な緑地・交流の場の提供			
		飲雑用水の安定供給			
		糞尿の処理			
		地域の文化・学習等活動の支援			
	各種情報の円滑な提供				
	自然環境	水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生			
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保			
		緊急時の避難・救助機能の確保			
		被災時の被害波及の防止	●		
		既存施設の崩壊危険性の排除			
		走行安全性の確保			
	生産性	林業生産力の向上			
		遊休農地の解消			
		新たな公共用地の創出			
		農地の保全			
		農林産物の販売促進			
	その他	自然エネルギーの活用			
リサイクルの推進					
文化・歴史的資源等の保存・復元					
他事業との一体施工		●			
重要プロジェクトとしての位置づけ		●			
副次効果 評点合計					0

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止		対象地区・箇所		
評価対象地区・箇所名	牧野・上野原市四方津				
主要目標項目	I. 県民生活の豊かさや経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上		
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上		
			(3) 市街地内の交通の円滑化		
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上		
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上		
			(2) 憩い空間の創出		
			(3) 生活排水処理機能の向上		
			(4) 良好な市街地空間の確保		
			(5) 適正な居住空間の確保		
			(6) 歩行者等の通行空間の確保		
			(7) 道路景観の向上		
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上		
	(2) 農業生産力の向上				
	(3) 農業用排水能力の向上				
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
(5) 森林整備の効率化					
II. 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保			
		(2) 災害に強い道路の確保			
		(3) 都市災害防止			
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上			
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止			
		(2) 土石流被害の防止			
		(3) 崖崩れ被害の防止			
		(4) 地滑り被害の防止			
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減			
		交通ターミナル機能の強化			
		アクセス機能の維持			
		主要渋滞ポイントの解消			
副次効果項目	生活環境	水質の浄化			
		大気汚染の軽減			
		騒音・振動の軽減			
		良好な景観の創出			
		バリアフリー化の促進			
		ライフラインの強化			
		身近な緑地・交流の場の提供			
		飲雑用水の安定供給			
		糞尿の処理			
		地域の文化・学習等活動の支援			
各種情報の円滑な提供					
副次効果項目	自然環境	水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生			
副次効果項目	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保			
		緊急時の避難・救助機能の確保			
		被災時の被害波及の防止	●		
		既存施設の崩壊危険性の排除			
		走行安全性の確保			
副次効果項目	生産性	林業生産力の向上			
		遊休農地の解消			
		新たな公共用地の創出			
		農地の保全			
		農林産物の販売促進			
副次効果項目	その他	自然エネルギーの活用			
		リサイクルの推進			
		文化・歴史的資源等の保存・復元			
		他事業との一体施工	●		
		重要プロジェクトとしての位置づけ	●		
副次効果 評価合計					0

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号	II. II-2. (3)	主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標	崖崩れ被害の防止					
評価対象地区・箇所名	引の田の2・都留市法能					
主要目標項目	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
		(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
		(3) 市街地内の交通の円滑化				
	I-2. 生活環境の向上	(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		(1) 森林機能の維持・向上				
		(2) 憩い空間の創出				
		(3) 生活排水処理機能の向上				
		(4) 良好な市街地空間の確保				
		(5) 適正な居住空間の確保				
		(6) 歩行者等の通行空間の確保				
	I-3. 農林水産業の振興	(7) 道路景観の向上				
		(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
		(2) 農業生産力の向上				
		(3) 農業用排水能力の向上				
		(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)				
II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(5) 森林整備の効率化				
		(1) 歩行者等の安全性の確保				
		(2) 災害に強い道路の確保				
		(3) 都市災害防止				
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(4) 交差点の安全性、円滑性の向上				
		(1) 洪水被害の防止				
		(2) 土石流被害の防止				
		(3) 崖崩れ被害の防止				
	II-3. 鳥獣被害の防止	(4) 地滑り被害の防止				
		(1) 鳥獣被害の軽減				
		交通ターミナル機能の強化				
		アクセス機能の維持				
副次効果項目	交通利便性	主要渋滞ポイントの解消				
		生活環境	水質の浄化			
			大気汚染の軽減			
	騒音・振動の軽減					
	良好な景観の創出					
	バリアフリー化の促進					
	ライフラインの強化					
	身近な緑地・交流の場の提供					
	飲雑用水の安定供給					
	糞尿の処理					
	地域の文化・学習等活動の支援					
	各種情報の円滑な提供					
	自然環境		水源涵養機能の向上			
		生態系空間の再生				
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保				
緊急時の避難・救助機能の確保						
被災時の被害波及の防止		●				
既存施設の崩壊危険性の排除						
走行安全性の確保						
生産性	林業生産力の向上					
	遊休農地の解消					
	新たな公共用地の創出					
	農地の保全					
	農林産物の販売促進					
その他	自然エネルギーの活用					
	リサイクルの推進					
	文化・歴史的資源等の保存・復元					
	他事業との一体施工	●				
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●				
副次効果 評点合計						0

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果」の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。

副次効果評価調査書

主要目標番号		II. II-2. (3)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		崖崩れ被害の防止					
評価対象地区・箇所名		鶴川-1・上野原市鶴川					
主要目標項目	I 県民生活の豊かさ と経済の発展を支える 基盤充実	I-1. 交通の利便性の 向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上				
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上				
			(3) 市街地内の交通の円滑化				
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上				
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上				
			(2) 憩い空間の創出				
			(3) 生活排水処理機能の向上				
			(4) 良好な市街地空間の確保				
			(5) 適正な居住空間の確保				
			(6) 歩行者等の通行空間の確保				
			(7) 道路景観の向上				
		I-3. 農林水産業の振 興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上				
	(2) 農業生産力の向上						
	(3) 農業用排水能力の向上						
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)						
(5) 森林整備の効率化							
II 暮らしと経済活動の 安全性確保	II-1. 交通の安全性の 向上	(1) 歩行者等の安全性の確保					
		(2) 災害に強い道路の確保					
		(3) 都市災害防止					
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上					
	II-2. 洪水・土砂被害 の防止	(1) 洪水被害の防止					
		(2) 土石流被害の防止					
		(3) 崖崩れ被害の防止					
		(4) 地滑り被害の防止					
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減					
副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化					
		アクセス機能の維持					
		主要渋滞ポイントの解消					
	生活環境	水質の浄化					
		大気汚染の軽減					
		騒音・振動の軽減					
		良好な景観の創出					
		バリアフリー化の促進					
		ライフラインの強化					
		身近な緑地・交流の場の提供					
		飲雑用水の安定供給					
		糞尿の処理					
		地域の文化・学習等活動の支援					
	自然環境	水源涵養機能の向上					
		生態系空間の再生					
	事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保					
		緊急時の避難・救助機能の確保					
		被災時の被害波及の防止	●				
		既存施設の崩壊危険性の排除					
		走行安全性の確保					
	生産性	林業生産力の向上					
		遊休農地の解消					
		新たな公共用地の創出					
		農地の保全					
		農林産物の販売促進					
	その他	自然エネルギーの活用					
		リサイクルの推進					
文化・歴史的資源等の保存・復元							
他事業との一体施工		●					
重要プロジェクトとしての位置づけ		●					
副次効果 評価合計							0

注1) 「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2) 副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内のランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。